



次代を担う学生さんを応援します！

田村市奨学資金

問・申教育部 教育総務課 ☎81-1213

経済的な理由で、高校や大学などへの修学が困難な方から奨学資金（在学者対象）の申し込みを受け付けます。

【共通事項】

- 受付期間 1月11日（火）～3月18日（金）期限内必着
- ※奨学生願書などの様式は、市ホームページからダウンロードできるほか、教育総務課で配布します。
- 採用者数 どちらの奨学資金も予算の範囲内で若干名 ※田村市奨学生審査会で決定します。
- 貸与・給付の期間 奨学生の在学する学校の正規の修業期間

◆貸与型奨学資金◆ (返済義務あり)

- 対象者 次の要件を全て満たす方
 - ①高等学校（県内の学校のみ）、専修学校、各種学校、高等専門学校、大学に在学または入学予定で、品行が正しく、学術に優れ、身体が健康である方
 - ②直近2年間の全履修教科で、学業成績（5段階評価）の評定を平均した値が、**3.0以上**である方
 - ③申請時に保護者が市に引き続き1年以上、住所を有している方
 - ④経済的理由で修学が困難と認められる方
※所得基準があります。詳しくは市ホームページをご確認ください。
 - ⑤国、県、他の団体から同種の資金貸与または給与を受けていない方
 - ⑥過去に市奨学資金の貸与を受けたことがない方
 - ⑦市税等の滞納がない方

●貸与金額

就学先	区分	貸与金額
高等学校	自宅通学	月額 15,000円
	自宅外通学	月額 30,000円
専修学校 各種学校 高等専門学校 短期大学	自宅通学	月額 20,000円
	自宅外通学	月額 40,000円
大学	一時金	300,000円
	自宅通学	月額 30,000円
	自宅外通学	月額 50,000円
	一時金	600,000円

※一時金は入学時だけの貸与です。一時金貸与と月額貸与は同時に受けることはできません。

●選考方法 書類審査

◆給与型奨学資金◆ (返済義務なし)

- 対象者 次の要件を全て満たす方
 - ①大学、短期大学、専修学校専門課程、高等専門学校（4年生・5年生に限る）に在学または入学予定で、品行が正しく、学術に優れ、身体が健康である方
 - ②直近3年間の全履修教科で、学業成績（5段階評価）の評定を平均した値が、**3.5以上**である方
 - ③申請者と保護者が市に引き続き3年以上住所を有している方
※申請者が市外に住所を移転し大学等に在籍している方は、大学等に入学するまでまたは入学の目的をもって住所を移転するまで引き続き3年以上、市内に住所を有していた方
 - ④経済的理由で修学が困難と認められる方
(非課税世帯であること)
※注意：進級時（毎年4月頃）に調査等を行います。非課税世帯と認められない場合、給与が廃止になります。
 - ⑤国、県、他の団体から同種の資金給与を受けていない方
 - ⑥市税等の滞納がない方

●給与金額

就学先	区分	給与金額
国公立の場合	自宅通学	月額 20,000円
	自宅外通学	月額 30,000円
私立の場合	自宅通学	月額 30,000円
	自宅外通学	月額 40,000円

●選考方法

書類審査のほか、作文と面接による選考（3月下旬実施予定）

Health Topic 1

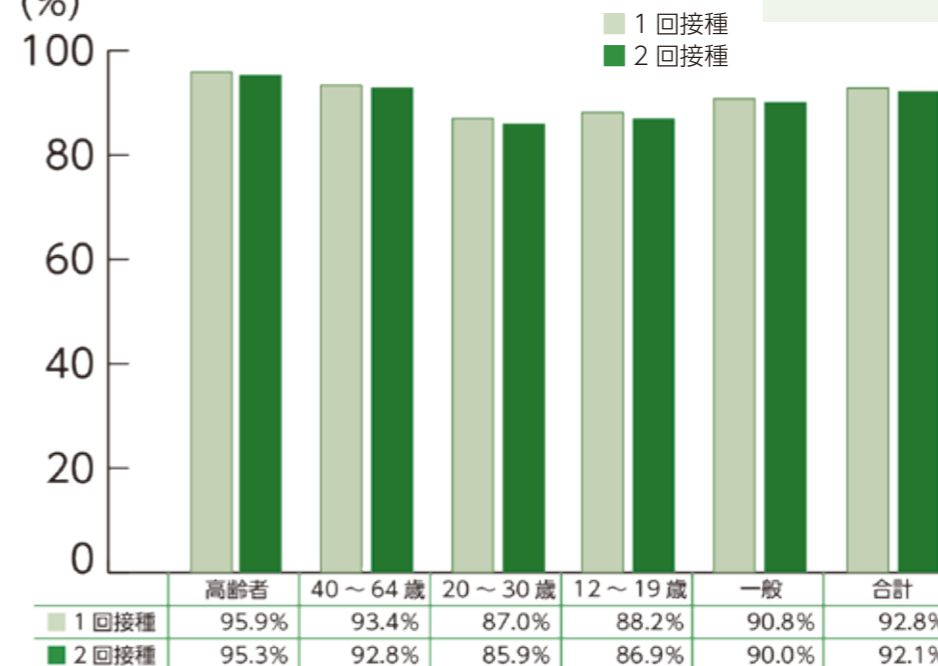
新型コロナウイルスワクチン接種情報

接種状況をお知らせします

●接種人数

対象者総数 32,468人 ※11月30日時点
 総接種回数 60,040回 ※12月17日時点
 接種1回目 30,134人 (92.8%)
 接種2回目完了 29,906人 (92.1%)

ワクチン接種状況(12月17日現在)



- ☑ 新型コロナウイルスワクチンの追加（3回目）接種が始まります。
2回目接種が完了し、原則8カ月を経過した方へ順次必要書類を郵送します。
2回目接種完了月が5月の方へは昨年12月末に通知を発送しました。転入等で通知が届かない場合は、保健課にお問い合わせください。
- ☑ これから12歳になられる方へ
誕生日の翌月に案内通知を郵送します。内容をご確認いただき、接種を希望される方は予約をお願いします。

- ☑ 感染対策について
ワクチン接種の効果は100%ではなく、新たに感染する場合もあります。引き続きマスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行、こまめな換気、「3つの密」の回避など感染予防対策をお願いします。

- お問い合わせ先（予約受付はできません）
新型コロナ相談ダイヤル ☎81-2512
保健福祉部 保健課 ☎81-2271

新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のお願い

水が冷たい季節になり、手洗いの回数が減っていませんか？ こまめな手洗いは、新型コロナウイルスやインフルエンザなど、感染症対策の基本になります。
 手や指についたウイルスは、洗い流すことが最も重要です。石けんを使用し、20～30秒かけてしっかり洗い流しましょう。手洗いの後は、さらに消毒液を使用する必要はありません。
 手洗いがすぐにできない状況では、アルコール消毒も有効です。乾いた手のひらにたっぷり取り、手の洗い方と同じ方法でしっかりとすり込みましょう。

ドアノブや電車のつり革などさまざまなものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。
外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗いましょう！

正しい手の洗い方



手洗いの、5つのタイミング

